No.	必 要 書 類				入 手 先
1	フォーム入力 + ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		・申請書【Jグランツ上のフォーム入力】 ・申請書別紙1~25(事業計画詳細)【公社指定様式のアップロード】 ファイル名(例) ▶ 01 申請書(事業者名).pdf		Jグランツ 公社 web サイト
2	<b>製品説明資料</b> ※組織的なマネジメントシステム 認証の場合を除き <mark>必須</mark>		<b>自社の製品等のパンフレット、製品案内ホームページ等</b> ファイル名(例) ▶ 02 製品説明(事業者名).pdf ↑ A 4 サイズで <b>10 ページ</b> 以 内、1つのファイルとしてください。		任意様式
3	助成事業 補足説明資料 ※任意提出		助成事業の内容を補足する資料 ①仕様書・図面、企画書等、助成事業の内容や取組が記載された資料 ②規格、認証の内容及び認証機関等に関する資料(外国語の場合は和訳も含む) ファイル名(例)▶ ①3 補足①(事業者名).pdf ②3 補足②(事業者名).pdf ○3 補足②(事業者名).pdf		任意様式
4	登 記 簿 謄 本 等 ※創業予定者を除き <mark>必須</mark>		法人 発行後3か月以内の「 <b>履歴事項全部証明書</b> 」【原本】 ※団体の場合は、定款、組合員名簿、総会の議事録(助成事業申請等の議決)も提出が必要です。		法務局
			然凶体の場合は、足利、和古貝石海、秘云の議事致(切成事業中請寺の議人)で促出が必要です。 個人 税務署の受付印 or 受信通知(メール詳細)のある「個人事業の開業・廃業等届出書」		各自保管分
			ファイル名 ▶ 04 登記簿謄本等(事業者名).pdf		
5	納税証明書 ※証明書として 提出可能な直近 年度分 必須	法人	事業税及び都民税	「法人事業税及び法人都民税の納税証明書」〈都税〉【原本】	都税事務所
		法人(未決算) 個人	事業税	個人(課税)の方:「個人事業税納税証明書」〈都税〉【原本】 個人(非課税)、法人(未決算)、創業予定の方※法人の場合、代表者のもの 「所得税納税証明書(その1)」〈国税〉【原本】	都税事務所 又は 所管税務署
		(未決算・創業前)	住民税	課税の方:「住民税納税証明書」【原本】 非課税の方:「住民税非課税証明書」【原本】※法人の場合は代表者のもの	区市町村
		ファイル名 🕨 🤇	レ名 ▶ 05 納税証明(事業者名).pdf 05 納税証明2(事業者名).pdf		
6	直近2期分の 確定申告書 ※休眠・休業期間を含まないこと ※創業2期未満の場合は直近1期 分で可 必須		法人	下記①~⑤の全ての書類 ①法人税申告書 別表一及び別表二 ②法人事業概況説明書 ③決算報告書 ④勘定科目内訳明細書 ⑤税務署の受付印 又は 受信通知(メール詳細)	各自保管分 又は 所管税務署
			個人	下記①~③の全ての書類 ①所得税及び復興特別所得税の確定申告書 第一表 ②収支内訳書 又は 青色申告決算書(貸借対照表を含む) ③税務署の受付印 又は 受信通知(メール詳細)	※資金繰り表 は各自準備
			法人(未決算) 個人	①代表者の源泉徴収票 又は「所得税納税証明書(その2)」〈国税〉【原本】	
			(未決算・創業前)	②資金繰り表(様式自由)	
			ファイル名 ▶ 06 前期書類(事業者名).pdf 又は~.zip		
				▶ 06 前々期書類(事業者名).pdf 又は~.zip	
7	見積書 (原則2者以上)		「「機械装置・工具器具費」で1件あたりの単価が税抜き 100 万円以上の購入品の場合 「委託・外注費/専門家指導費」で1契約あたり税抜き 100 万円以上の場合		
			下記項目を示す原則2者以上の見積書		
			機械装置・ 工具器具費	規格・メーカー・型番・単価・数量等の記載がある見積書 ※市販品等の場合は価格表示のあるカタログ等でも可 ※リース・レンタルの場合は見積書不要	契約 予定先等
			委託·外注費、 専門家指導費	項目毎に内訳の記載があり、価格の妥当性が評価できる見積書	
			ファイル名 ▶ 07 見積書(経費番号)(事業者名).pdf 又は~.zip		